

北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科（先端科学技術専攻）
博士後期課程
学生募集要項

令和2年10月入学

令和3年 4月入学

令和3年10月入学

先端科学技術研究科
（先端科学技術専攻）

石川キャンパス

東京サテライト
＜社会人コース＞

目 次

I. 巻頭

博士後期課程入学者選抜試験日程	1
理念と目標／アドミッション・ポリシー／ディプロマ・ポリシー	2
領域の特徴	4
キャリア目標・履修プログラムと選抜試験	5

II. 入学者選抜

1. 一般選抜	7
2. 特別選抜	
2－1. 海外在住者対象推薦入学特別選抜	14
2－2. 社会人コース特別選抜	21

III. 重要事項

1. 出願等に関する注意事項	29
2. 受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の事前相談	29
3. 長期履修制度	29
4. 教育訓練給付制度（一般教育訓練給付）※東京サテライトのみ	30
5. 個人情報の取扱い	30
6. 石川キャンパス	31
7. 東京サテライト	32

IV. 所定の様式

各選抜に関する全ての事項は、志願者が学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。なお、訂正等があれば本学ホームページに掲載します。

〔問い合わせ先〕 〒923-1292 石川県能美市旭台 1－1

北陸先端科学技術大学院大学 教育支援課入試係

Email:nyushi@jaist.ac.jp TEL:0761-51-1177

問い合わせ・窓口受付時間：9時～17時（土日・祝日等を除く）

博士後期課程入学者選抜試験日程

◆令和2年10月入学

試験区分		出願期間	試験期日 (本学が指定した1日)	合格者 発表日
1. 一般選抜	第2回	5月11日(月)～22日(金)	6月15日(月)～25日(木) (土・日及び祝日等を除く)	7月22日(水)
	第3回	6月22日(月)～7月2日(木)	8月17日(月)～27日(木) (土・日及び祝日等を除く)	9月4日(金)
2. 特別選抜	2-1. 海外在住者対象 推薦入学特別選抜		事前提出締切：5月20日(水) 出願期間：5月11日(月)～6月1日(月)	書類選考 7月22日(水)
	2-2. 社会人コース 特別選抜	第2回	5月11日(月)～22日(金)	
		第3回	6月22日(月)～7月2日(木)	9月4日(金)

◆令和3年4月入学

試験区分		出願期間	試験期日 (本学が指定した1日)	合格者 発表日
1. 一般選抜	第1回	6月22日(月)～7月2日(木)	8月17日(月)～27日(木) (土・日及び祝日等を除く)	9月4日(金)
	第2回	10月21日(水)～11月10日(火)	12月14日(月)～25日(金) (土・日及び祝日等を除く)	令和3年 1月22日(金)
	第3回	12月8日(火)～22日(火)	令和3年2月1日(月)～12日(金) (土・日及び祝日等を除く)	令和3年 2月19日(金)
2. 特別選抜	2-1. 海外在住者対象 推薦入学特別選抜		事前提出締切：11月19日(木) 出願期間：11月11日(水)～12月3日(木)	書類選考 令和3年 1月22日(金)
	2-2. 社会人コース 特別選抜	第1回	6月22日(月)～7月2日(木)	8月17日(月)～30日(日)
		第2回	10月21日(水)～11月10日(火)	12月12日(土)～25日(金)
		第3回	12月8日(火)～22日(火)	令和3年1月30日(土)～2月12日(金)

◆令和3年10月入学

試験区分		出願期間	試験期日 (本学が指定した1日)	合格者 発表日
1. 一般選抜	第1回	12月8日(火)～22日(火)	令和3年2月1日(月)～12日(金) (土・日及び祝日等を除く)	令和3年 2月19日(金)
2. 特別選抜 2-2. 社会人コース特別選抜			令和3年1月30日(土)～2月12日(金)	

※修士の学位を有しない場合等、出願前に入学資格審査が必要となる場合がありますので、注意してください。

※上記及びその他詳細について、「Ⅱ. 入学者選抜」で必ず確認してください。

※令和3年10月入学の第2回以降の試験日程は、来年度公表の学生募集要項に記載します。

理念と目標

理念 北陸先端科学技術大学院大学は、豊かな学問的環境の中で世界水準の教育と研究を行い、科学技術創造により次代の世界を拓く指導的人材を育成する。

目標

- ・先進的大学院教育を組織的・体系的に行い、先端科学技術の確かな専門性ととともに、幅広い視野や高い自主性、コミュニケーション能力をもつ、社会や産業界のリーダーを育成する。
- ・世界や社会の課題を解決する研究に挑戦し、卓越した研究拠点を形成すると同時に、多様な基礎研究により新たな領域を開拓し、研究成果の社会還元を積極的に行う。
- ・海外教育研究機関との連携を通して学生や教員の交流を積極的に行うとともに、教育や研究の国際化を推進し、グローバルに活躍する人材の育成を行う。

アドミッション・ポリシー

本学は、知識科学、情報科学、マテリアルサイエンスを基幹とした先端科学技術分野における研究への強い意欲と研究を通じた社会貢献に関して明確な目的意識を持ち、自分の考えを的確に表現でき、議論を通じて相互理解に努めようとする態度を持つ者を求めます。その際、学部を持たず大学院のみを置く大学として、過去の経歴や専攻分野にとらわれることなく、大学院等の修了者、外国人留学生及び社会人等を広く受け入れます。

入学希望者は、知識科学、情報科学、マテリアルサイエンス及びその関連分野に関する専門的学力・能力を修得し、修士学位に相当する研究実績を有していることが期待されます。

上記の求める学生像を踏まえて、これまでの研究実績、入学後に学修・研究を行う上で必要となる専門的学力・能力及び意欲について、入学前の研究概要・入学後の研究計画等に関する出願書類及び面接（口頭発表及び口頭試問）により評価して入学者を選抜します。

なお、評価に当たっては、出願書類を参考にしつつ、面接結果を重視します。ただし、推薦入学特別選抜にあつては、面接を免除し、研究概要及び研究計画等の出願書類等に基づき、入学者を選抜します。

ディプロマ・ポリシー

本学先端科学技術研究科先端科学技術専攻では、先端科学技術の確かな専門性ととも、持続可能な社会において求められる幅広い視野や高い自主性、コミュニケーション能力を持つ社会や産業界のリーダーとして活躍できる高度科学技術イノベーション人材を育成することを教育目標としています。

博士後期課程においては、博士前期課程において修得すべき能力に加えて次の能力を修得し、専門分野において優れた研究業績をあげ、かつ、所定の単位を取得して博士論文審査及び最終試験に合格した者に、基幹となる学問分野（※）に応じて、博士（知識科学）、博士（情報科学）又は博士（マテリアルサイエンス）の学位を授与します。

博士後期課程において修得すべき能力

- ・専門分野における先端科学技術の理論や体系を幅広く理解する能力
- ・学術的に新規性、独創性のある研究を立案、遂行し、世界的に通用する研究業績をあげる能力
- ・俯瞰的な視野を持ち、先端科学技術分野においてリーダーシップを発揮できる能力

※基幹となる学問分野

知識科学：人・組織・社会の課題に対してデザイン方法論、経営学、システム科学などの知見を総合して魅力的な解決策を提案し、その実現方法を考える学問分野。

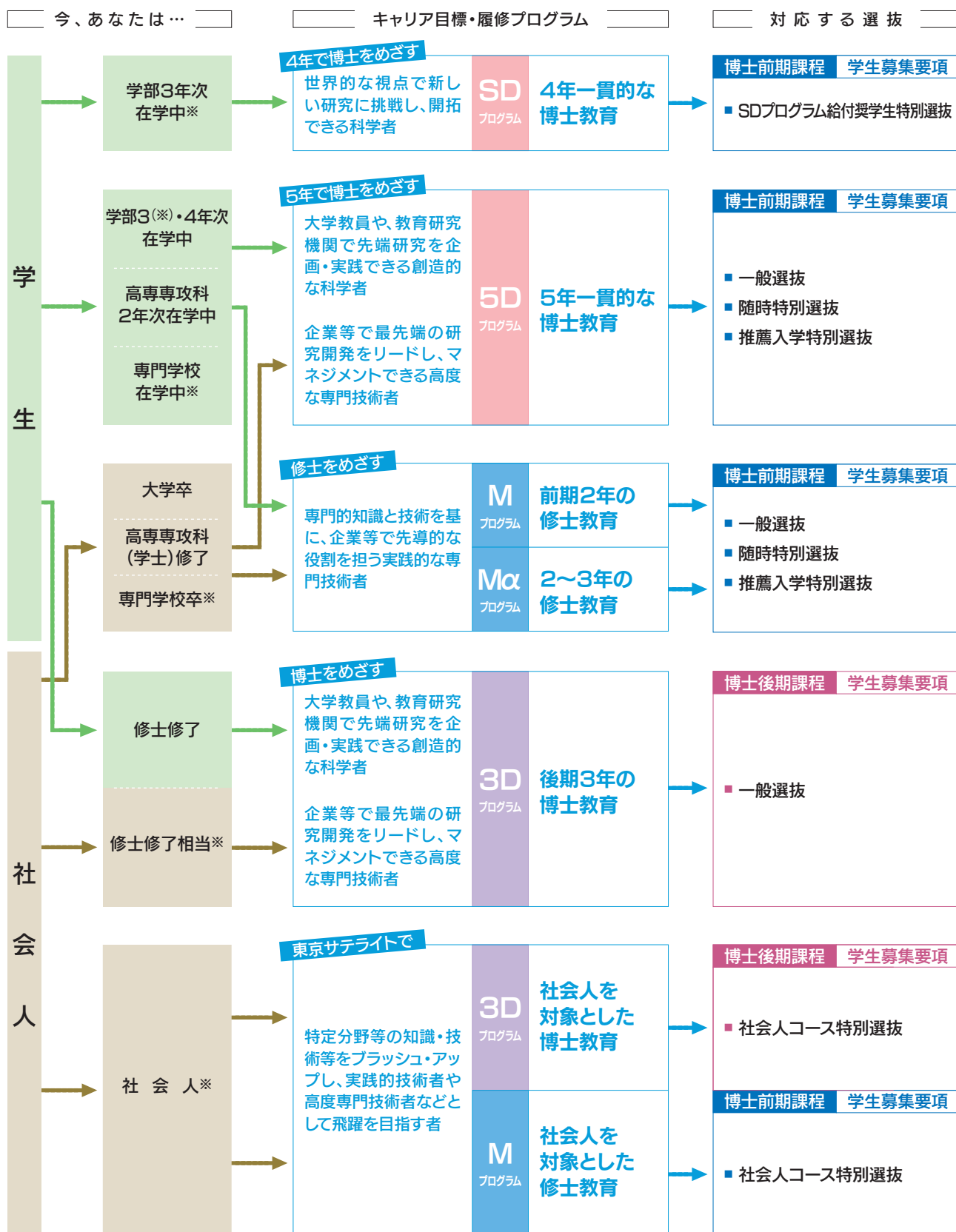
情報科学：情報化社会を支える情報処理・通信に関する技術（ICT）において、人類・社会の課題解決や未踏分野の開拓を目指し、新たな革新的基礎理論・基盤技術・応用を創り出す学問分野。

マテリアルサイエンス：物理・化学・生物及びそれらの関連科学技術を基として、人類・社会の課題解決や未踏分野の開拓を目指して、新たな革新的マテリアルを創り出す学問分野。

領域の特徴

領 域 名	概 要	キーワード
ヒューマンライフ デザイン領域	人間情報学と知識科学の融合によるイノベーション創出で人とシステムが協調する高度QoL社会をデザイン	知覚情報処理、インタラクション、認知・心理・行動、ヒューマンインタフェース、社会心理学、インタラクティブシステム、創造性支援、グループウェア、デザイン思考、メディアアート、生活科学、社会インフラ、介護支援、ネットワーク科学とサービス、イノベーションデザイン
知識マネジメント領域	知識科学に基づきイノベーションデザインの教育・研究を行う文理融合領域	サービス科学、システム科学、データマイニング、説明可能な人工知能、エスノグラフィ、マーケティング、意思決定、社会シミュレーション、複雑系、言語・コミュニケーション、実験哲学、学習科学、ナレッジマネジメント、知識経営、技術経営、地域経営、コンサルティング、観光・医療・介護・教育サービス
セキュリティ・ ネットワーク領域	高度情報化社会と科学技術の進展を支えるICTシステム基盤技術の教育研究	スマートシティ、サイバーセキュリティ、IoT、インターネット、情報システム、組込みシステム、ソフトウェアエンジニアリング、次世代ワイヤレス通信、超 LSI 設計法、情報理論
知能ロボティクス領域	論理的知識表現と知覚認知技術による知的エージェントとしてのロボット工学研究	人工知能、ロボティクス、機械力学、制御工学、数理論理学、ソフトウェア科学、分散システム
ゲーム・ エンタテインメント領域	人工知能など幅広い情報技術を探求・活用し、楽しく学び楽しく暮らせる社会に貢献	人工知能、ゲーム AI、機械学習、自然言語処理、学習支援システム、ゲーミフィケーション、アルゴリズム、計算幾何学、画像情報科学、コンピュータビジョン
環境・エネルギー 領域	環境・エネルギー問題の解決に資する先端科学技術を学び実践して、持続可能な未来社会を実現	グリーンテクノロジー、ナノ液体プロセス、再生可能ポリマー、熱電、太陽電池、第一原理シミュレーション、ナノ電子機械デバイス、マテリアルズ・インフォマティクス
物質化学領域	新しい機能を示す材料の基本構造を化学の視点からデザインし、新材料の創製に貢献	ナノ材料化学、高分子化学、グリーンケミストリー、エネルギー関連材料、生体適合材料、ナノ触媒、分析化学
応用物理学領域	ナノサイエンス・ナノテクノロジーを探求・駆使し、応用物理学・工学的アプローチで未来を拓く	ナノ材料、ナノデバイス、ナノイメージング・計測、微細加工、有機／無機材料ハイブリッド、電子・スピン・光工学
生命機能工学領域	生命分子の解析・改変・組織化を通じた生命機能の探究と先端テクノロジーへの応用展開	生体関連化学、バイオテクノロジー、化学生物学、合成生物学、生体分子デザイン、バイオデバイス、バイオセンシング、先端医療

[キャリア目標・履修プログラムと選抜試験]



※入学資格審査を要する場合があるので詳細は各選抜のページで確認してください。

Ⅱ．入学者選拔

1．一般選拔

1. 一般選抜

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	令和2年10月入学	90名（注1）
		令和3年4月入学	90名（注2）
		令和3年10月入学	

（注1）令和2年4月募集人員及び特別選抜の募集人員を含みます。

（注2）特別選抜の募集人員を含みます。

2. 出願資格

入学希望月の前月末日までに次のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
（国際連合大学：国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された大学）
- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

※上記出願資格(1)～(6)のいずれかに該当する場合は、入学資格審査を受ける必要はありませんので、「3. 出願期間」に進んでください。

【入学資格審査】

出願資格(7)、(8)により出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査を行うので、入学資格審査要項及び出願調書を本学ホームページ（入学案内→学生募集要項）からダウンロードし、直接

入力・印刷の上、次の期日までに審査書類を提出してください。

試験区分			提出締切日	
一般選抜	令和2年10月入学	第2回	令和2年4月28日(火)	当日消印有効
		第3回	令和2年6月4日(木)	
	令和3年4月入学	第1回		
		第2回	令和2年10月28日(水)	
		第3回		
	令和3年10月入学	第1回		

入学資格審査の詳細については入学資格審査要項を参照してください。

[入学資格審査 URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-guide/Eligibility.html>

審査結果通知書は、出願締切の1週間前までに本人宛に発送します。審査結果通知書が届かない場合は、教育支援課入試係 (Email:nyushi@jaist.ac.jp) まで問い合わせてください。入学資格を認められた場合に限り、出願することができます。

3. 出願期間

出願期間は次の通りです。出願期間内に「4. インターネット出願登録」、「5. 証明書類の郵送」を行って下さい。

試験区分			出願期間（期間内の消印有効）
一般選抜	令和2年10月入学	第2回	令和2年5月11日(月)～22日(金)
		第3回	令和2年6月22日(月)～7月2日(木)
	令和3年4月入学	第1回	
		第2回	令和2年10月21日(水)～11月10日(火)
		第3回	令和2年12月8日(火)～22日(火)
	令和3年10月入学	第1回	

※令和3年10月入学の第2回以降の試験日程は、来年度公表の学生募集要項に記載します。

※複数回の出願も可能ですが、出願手続はその都度行う必要があります。

※一般選抜（先端科学技術専攻）第1回、第2回については、一般選抜（融合科学共同専攻）第1回、第2回の入試日程と同日ですが、同一回における併願は認めません。

4. インターネット出願登録

インターネット出願登録前に志願者はあらかじめ希望指導教員に連絡をとり、研究室受け入れの内諾を得てください。

ただし、この内諾は合格を確約するものではありません。

本選抜はインターネットで出願登録を行います。インターネット出願登録後、「5. 証明書類の郵送」を行うことで、出願手続きが完了します。

インターネット出願登録は本学ホームページ（入学案内→インターネット出願）のインターネット出願登録サイトから行います。

出願登録方法の詳細については、インターネット出願登録サイトを参照してください。

[インターネット出願登録サイト URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/internet-application/internet-application.html>

(1) 検定料

インターネット出願登録の際、検定料を納付する必要があります。支払い方法等については、インターネット出願登録サイトでご確認ください。

区分	金額	摘要
検定料	30,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検定料とは別に払込手数料が必要です。 ・ 納付された検定料は原則返還しません。 ・ 国費外国人留学生は納付不要です。

(2) アップロードする書類

インターネット出願登録の際、任意の様式及び所定の様式をアップロードする必要があります。

所定の様式は、本学ホームページ（入学案内→所定の様式）からダウンロードし、直接入力してください。

[所定の様式ダウンロード URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-form/form-d.html>

① 出願者全員がアップロードする書類

任意の様式	備 考
本学入学前の研究概要	【様式任意】 これまでに行った研究について、 <u>A4 判片面印刷で 4 枚以下（字数は自由）</u> にまとめたもの。研究に関する論文発表等があれば、本文の後にリスト等を付記してもよい（総枚数に含む）。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること。</u>
本学入学後の研究計画	【様式任意】 本学入学後において取り組みたい研究計画について、 <u>A4 判片面印刷で 2 枚以下（字数は自由）</u> にまとめたもの。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること。</u>

② 該当者のみアップロードする書類

<出願資格(2) (3) (4) (5) (6)該当者>

所定の様式	備 考
学校教育等履歴書	大学に限らず、外国において学校教育を受けた出願者は提出が必要。

5. 証明書類の郵送

インターネット出願登録後、次の証明書類を郵送してください。証明書類は一括して、角2封筒（志願者の氏名・住所を明記し、「博士後期課程（先端科学技術専攻）一般選抜・証明書類在中」と朱書きすること）に入れ、速達書留郵便（海外からの場合はEMS等）で送付してください。なお、教育支援課入試係窓口を持参し、提出することも可能です。

(1) 出願者全員が提出する書類

証明書類	備 考
成績証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格を満たす出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。
修了（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	

(2) 該当者のみ提出する書類

<出願資格(2)(3)(4)(5)該当者>

証明書類	備 考
修士の学位授与（見込） 証明書 ※写し（コピー）不可	出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。

<他大学に在学している国費外国人留学生（文部科学省）>

証明書類	備 考
国費留学生証明書 ※写し（コピー）不可	当該大学が作成したもので、奨学金支給期間が明記されているもの。

<外国政府派遣留学生>

証明書類	備 考
外国政府派遣留学生証明書 ※写し（コピー）可	外国政府派遣留学生であることを証明又は確認できるもの。

<婚姻等により証明書と氏名が異なる者>

証明書類	備 考
戸籍抄本等	旧氏名、新氏名が確認できるもの。

【郵送・提出先】 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1

北陸先端科学技術大学院大学 教育支援課入試係

窓口受付時間：9時～17時（土日・祝日等を除く）

6. 受験票の発送

「4. インターネット出願登録」、「5. 証明書類の郵送」の手続きが完了し、出願を受理した時は、本学から受験票及び受験上の注意等をそれぞれの出願締切後に発送します。受験票等が試験期日の1週間前までに届かない場合は、教育支援課入試係 (Email: nyushi@jaist.ac.jp) まで問い合わせてください。

7. 試験期日及び選抜方法

(1) 試験期日及び場所

試験区分に対応して、次に定める期日のうち、本学が指定した1日に**本学（石川キャンパス）**で試験を行います。試験日時は、発送する受験票で通知します。

試験区分			試験期日
一般選抜	令和2年10月入学	第2回	令和2年6月15日(月)～25日(木)
		第3回	令和2年8月17日(月)～27日(木)
	令和3年4月入学	第1回	
		第2回	令和2年12月14日(月)～25日(金)
		第3回	令和3年2月1日(月)～12日(金)
	令和3年10月入学	第1回	

(注) 土・日及び祝日等を除く。

(2) 選抜方法

試験は、面接（研究概要、研究計画等に関する口頭発表及び口頭試問）により次のとおり実施します。

口頭発表	口頭試問	計
20分	30分	50分

口頭発表の際にノートパソコンを使用する場合は、各自で持参してください。プロジェクターは本学で準備します。発表用資料を面接委員に紙で配付する場合は、A4サイズ（様式自由）で当日4部持参してください。

(3) 合否判定方法

面接試験の結果及び提出書類により、総合判定します。

8. 合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者発表日及び入学手続

次のそれぞれの合格者発表日に、受験者全員に合否結果通知書を発送します。

ホームページへの掲載は行いません。また、電話・メール等による合否の問合せには一切応じません。

入学手続きは、合格者発表時又は発表後に送付する「入学手続案内」により、入学手続期限までに行ってください。

試験区分			合格者発表日	入学手続期限
一般 選抜	令和2年10月入学	第2回	令和2年 7 月 22 日(水)	令和2年8月下旬予定
		第3回	令和2年 9 月 4 日(金)	令和2年9月中旬予定
	令和3年4月入学	第1回		令和3年2月下旬予定
		第2回	令和3年 1 月 22 日(金)	
		第3回	令和3年 2 月 19 日(金)	
	令和3年10月入学	第1回		令和3年8月下旬予定

(2) 入学時納付金

区分		金額	摘要
①入学料		282,000 円	<ul style="list-style-type: none"> 入学手続書類に同封する振込依頼書により納付してください。 納付された入学料は返還しません。
②授業料	前・後期各	267,900 円	<ul style="list-style-type: none"> 全国の銀行・信用金庫・信用組合及びゆうちょ銀行の「預金口座からの振替（引落し）」による納付方法を導入しています（農協及び漁協は利用不可）。 授業料の振替日は、前期分が毎年4月20日、後期分が毎年10月20日（ただし、入学後最初の納付のみ4月入学者は5月20日、10月入学者は11月20日）です。 年額での納付も可能です。
	年額	535,800 円	
③保険料 (3年分：学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究賠償責任保険)		3,620 円	<ul style="list-style-type: none"> 左記2つの保険をセットで全員に加入を義務づけています。

- (注) 1. 納付金についての詳細は入学手続時に通知します。
2. 入学時及び在学中に納付金①②の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。
3. 国費外国人留学生は、納付金①②の納付を要しません。

(3) 入学後の学修場所

本学（石川キャンパス）に限ります。学修の一部又は全部を東京サテライトで行うことは認めません（公開行事等への出席は可）。

9. その他の重要事項

「Ⅲ. 重要事項」を必ず確認してください。

Ⅱ．入学者選拔

2．特別選拔

2－1．

海外在住者対象推薦入学特別選拔

2-1. 海外在住者対象推薦入学特別選抜

出願時点で海外に在住している者で、学長、指導教員、研究科長、勤務先所属長等により優秀と認められ、推薦された研究意欲の高い学生に対し、進学のを機会を拡げることが目的として、渡日せずに受験できる海外在住者対象推薦入学特別選抜を実施しています。

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
		令和2年10月入学	令和3年4月入学
先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	15名（注1）	15名（注2）

（注1）海外在住者対象推薦入学特別選抜令和2年4月募集人員を含みます。

（注2）海外在住者対象推薦入学特別選抜令和3年10月募集人員を含みます。

2. 出願資格

入学希望月の前月末日までに次のいずれかに該当し、かつ、出願時点で海外に在住している者。

- （1）修士の学位又は専門職学位を有する者
- （2）外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- （3）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- （4）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- （5）国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
（国際連合大学：国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された大学）
- （6）外国の学校、（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- （7）文部科学大臣の指定した者（大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの）
- （8）本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

※上記出願資格（1）～（6）のいずれかに該当する場合は、入学資格審査を受ける必要はありませんので、「3. 出願手続」に進んでください。

[入学資格審査]

出願資格(7)、(8)により出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査を行うので、入学資格審査要項及び出願調書を本学ホームページ（入学案内→学生募集要項）からダウンロードし、直接入力・印刷の上、次の期日までに審査書類を提出してください。

試験区分	提出締切日	
令和2年10月入学	令和2年4月28日(火)	当日消印有効
令和3年4月入学	令和2年10月9日(金)	

入学資格審査の詳細については、入学資格審査要項を参照してください。

[入学資格審査 URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-guide/Eligibility.html>

審査結果は、事前提出締切日の1週間前までに本人宛に通知します。審査結果通知書が届かない場合は、教育支援課入試係 (Email:nyushi@jaist.ac.jp) まで問い合わせてください。入学資格を認められた場合に限り、出願することができます。

3. 出願手続

次のⅠ～Ⅲの順に、出願手続を行ってください。

Ⅰ 内諾

出願手続前に志願者は予め希望指導教員に連絡を取り、研究室受け入れの内諾を得てください。ただし、この内諾は合格を確約するものではありません。

Ⅱ 出願書類事前提出

次の締切までにデータ化 (PDF 化) した出願書類一式を電子メールで本学教育支援課入試係 (Email:nyushi@jaist.ac.jp) 宛に送付してください。その後、出願書類に不備等が無いかを確認し、その結果を本人宛に連絡します (出願書類は「4. 出願書類」を参照すること)。

試験区分	事前提出締切日
令和2年10月入学	令和2年5月20日(水)
令和3年4月入学	令和2年11月19日(木)

※電子メールの件名を「(名前) D 海外在住者対象推薦入学 出願書類事前提出」にすること。

※電子メールで出願書類一式を提出する際、出願書類 (検定料払込済証明書を含む) のみを提出し、それ以外の書類は提出する必要はありません。

※この事前提出は必須ではないが、出願書類に不備があった場合は出願不受理となるので、なるべく早めに事前提出し、確認を受けることが望ましい。

※事前提出締切後に提出された出願書類のデータは原則受け付けないので、Ⅲにより直接原本を提出すること。

Ⅲ 出願

① 提出方法

出願書類の原本を一括して封筒 (志願者の氏名・住所を明記すること) に入れ、EMS 等で教育支

援課入試係へ郵送してください。

[送付先] Admissions Section

Japan Advanced Institute of Science and Technology (JAIST)

1-1 Asahidai Nomi Ishikawa 923-1292 JAPAN

※EMS 等で郵送する際、追跡番号を教育支援課入試係 (Email:nyushi@jaist.ac.jp) 宛にご連絡ください。

② 出願期間

試験区分	出願期間（期間内の消印有効）
令和2年10月入学	令和2年5月11日(月)～6月1日(月)
令和3年4月入学	令和2年11月11日(水)～12月3日(木)

4. 出願書類

出願書類は所定の様式、任意の様式及び証明書類です。

所定の様式は、本学ホームページ（入学案内→所定の様式）からダウンロードしたものに直接入力し、印刷してください。

パソコンによる入力を推奨しますが、手書きする場合は、必ず黒のペン又はボールペンで記入してください（消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可）。

[所定の様式ダウンロード URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-form/form-d.html>

(1) 出願者全員が提出する書類

所定の様式	備 考
入学願書（海外在住者対象推薦入学特別選抜用）	海外在住者対象推薦入学特別選抜用を使用すること。
学校教育等履歴書	
志望理由書	書類は11ポイント以上のフォントを用い <u>A4判片面1枚に収めること</u> （補足資料の添付は不可）。

任意の様式	備 考
本学入学前の研究概要	【様式任意】 これまでに行った研究について、 <u>A4判片面印刷で4枚以下（字数は自由）</u> にまとめたもの。研究に関する論文発表等があれば、本文の後にリスト等を付記してもよい（総枚数を含む）。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること</u> 。
本学入学後の研究計画	【様式任意】 本学入学後において取り組みたい研究計画について、 <u>A4判片面印刷で2枚以下（字数は自由）</u> にまとめたもの。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること</u> 。

証明書類	備 考														
研究室受入文書	【様式任意】 希望指導教員の研究室受け入れの内諾を得たことが分かる電子メール等の文書														
推薦書 2通 ※写し(コピー)不可	【様式任意】 出身大学院での学長、指導教員、研究科長、勤務先所属長等が日本語又は英語で作成したもの(日付・推薦者氏名・推薦者所属機関名・職名入り)。記入にあたっては、本人の勉学に対する意欲、素質、適性及びこれまで行ってきた研究等についての詳細の記入を受けること。														
成績証明書 ※写し(コピー)不可	出願資格を満たす出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文(日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める)を併せて提出すること。														
修了(見込)証明書 ※写し(コピー)不可															
検定料払込済証明書	<p>検定料 30,000 円を在住国の金融機関から下記の口座まで送金し、<u>払い込んだことがわかる書類(写し(コピー)不可)</u>を提出すること。</p> <p>また、<u>必ず本人名義で振り込むこと。</u></p> <table border="1"> <tr> <td>Bank Name</td><td>The Hokuriku Bank, Ltd.</td></tr> <tr> <td>Branch Name</td><td>Kanazawaminamichuo Branch</td></tr> <tr> <td>Branch Address</td><td>1-32-38, Teraji, Kanazawa, Ishikawa, Japan</td></tr> <tr> <td>Beneficiary</td><td>Japan Advanced Institute of Science and Technology</td></tr> <tr> <td>Type of Account</td><td>Ordinary savings account</td></tr> <tr> <td>Account Number</td><td>6037485</td></tr> <tr> <td>SWIFT(BIC) Code</td><td>RIKBJPJT</td></tr> </table> <p>[注]送金手続きはできるだけ早く行うこと。銀行で手続きをする際、コルレスチャージ(支払銀行手数料)は「支払人負担」です。誤って「受取人負担」にすると、送金額から手数料が差し引かれ、検定料入金額が不足します(この場合、出願は受理しません)。</p> <p>なお、国費外国人留学生は検定料不要。</p>	Bank Name	The Hokuriku Bank, Ltd.	Branch Name	Kanazawaminamichuo Branch	Branch Address	1-32-38, Teraji, Kanazawa, Ishikawa, Japan	Beneficiary	Japan Advanced Institute of Science and Technology	Type of Account	Ordinary savings account	Account Number	6037485	SWIFT(BIC) Code	RIKBJPJT
Bank Name	The Hokuriku Bank, Ltd.														
Branch Name	Kanazawaminamichuo Branch														
Branch Address	1-32-38, Teraji, Kanazawa, Ishikawa, Japan														
Beneficiary	Japan Advanced Institute of Science and Technology														
Type of Account	Ordinary savings account														
Account Number	6037485														
SWIFT(BIC) Code	RIKBJPJT														

(2) 該当者のみ提出する書類

<出願資格(2)(3)(4)(5)該当者>

証明書類	備 考
修士の学位授与(見込)証明書 ※写し(コピー)不可	出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文(日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める)を併せて提出すること。

<外国政府派遣留学生>

証明書類	備 考
外国政府派遣留学生証明書 ※写し(コピー)可	外国政府派遣留学生であることを証明又は確認できるもの。

5. 選抜方法

出願を受理した場合、専門分野等を考慮した上で本学で面談担当教員を決定します。

その後、面談担当教員から受験者へ連絡しますので、面談の日程、場所、方法等について相談の上、決定してください。面談は、主に WEB コミュニケーションツール等を用いて行い、詳しい研究内容・学生生活等について話し合います。

面談の結果及び出願書類を総合判定して合格者を決定します。

6. 合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者発表日及び入学手続

次のそれぞれの合格者発表日に、受験者全員に合否結果を通知します。

ホームページへの掲載は行いません。また、電話・メール等による合否の問合せには一切応じません。

入学手続は、合格者発表時又は発表後に送付する「入学手続案内」により、入学手続期限までに行ってください。

試験区分	合格者発表日	入学手続期限
令和2年10月入学	令和2年7月22日(水)	令和2年8月下旬予定
令和3年4月入学	令和3年1月22日(金)	令和3年2月下旬予定

(2) 入学時納付金

区分		金額	摘要
①入学料		282,000 円	・納付された入学料は返還しません。
②授業料	前・後期各	267,900 円	・授業料の振替日は、前期分が毎年4月20日、後期分が毎年10月20日（ただし、入学後最初の納付のみ4月入学者は5月20日、10月入学者は11月20日）です。 ・年額での納付も可能です。
	年額	535,800 円	
③保険料 (3年分: 学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究賠償責任保険)		3,620 円	・左記2つの保険をセットで全員に加入を義務づけています。

(注) 1. 納付金についての詳細は入学手続時に通知します。

2. 入学時及び在学中に納付金①②の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

3. 国費外国人留学生は、納付金①②の納付を要しません。

(3) 入学後の学修場所

本学（石川キャンパス）に限ります。学修の一部又は全部を東京サテライトで行うことは認めません（公開行事等への出席は可）。

7. その他の重要事項

「Ⅲ. 重要事項」を必ず確認してください。

Ⅱ．入学者選抜

2．特別選抜

2－2．社会人コース特別選抜

2-2. 社会人コース特別選抜

社会人コースは社会人のみを対象としており、講義及び研究指導は、東京サテライトで、平日（月～金）の夜間及び休日（土・日曜日、祝日）に実施します。

博士後期課程は、次のプログラムの中から入学後に希望のプログラムを選択します。

先端知識科学プログラム

知識科学とは、「知」をキーワードとし、個人、組織、社会、自然における「知」の創造、蓄積、活用のメカニズムと体系化を探究する新しい学問であり、本学では、社会科学・情報科学・メディア科学・システム科学・サービス科学分野の諸学問を融合し、社会からの多様なニーズに応えることを目指しています。東京社会人コースでは、博士前期課程プログラムとして技術・サービス経営に関する複数のプログラムを用意し、実践現場での「知」を学術的に取り扱い、「知」の創造・蓄積・活用を促進するための教育・研究活動を展開しています。これらを基盤としつつ、先端知識科学プログラムは東京サテライトに設置する博士後期課程プログラムとして、技術・サービス経営を含む知識科学全般にわたる高度な専門知識・技術を教授するとともに、高度な研究能力と実践力を持つ専門職および知識科学研究者の育成を目指します。

先端情報科学プログラム

先端情報科学プログラムでは、様々な分野の社会人を対象として、情報科学的思考法、情報科学分野の先端知識とその基礎となる諸理論・技術を講義し、適切な演習により知識の応用力を養成します。さらに博士論文研究を通じて、情報科学に関する先端的な技術や方法を実践的な課題解決に応用する能力を身につけます。これらのカリキュラムにより、情報科学に関わる分野の広がりや常に最新の研究をもとに俯瞰でき、さらに技術イノベーションを自ら生み出すことのできる先端情報科学人材を養成します。

本プログラムが提供する講義群としては、情報科学を広範囲にカバーする講義群と各分野の先端的な内容に関する専門講義群に加え、社会的需要が特に大きい組込みシステムに関する講義群があります。

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	令和2年10月入学	15名（注1）
		令和3年4月入学	15名
		令和3年10月入学	

（注1）社会人コース特別選抜令和2年4月募集人員を含みます。

2. 出願資格

入学希望月の前月末日までに〔要件 A〕の（ア）又は（イ）のいずれかに該当し、かつ、〔要件 B〕の（1）～（8）のいずれかに該当する者。

〔要件 A〕

- （ア） 大学等を卒業後、入学時まで 6 か月以上の有職経験があり、現に就業し入学後も就業しながら修学する者
- （イ） 大学等を卒業後、10 年以上の有職経験がある者

上記（ア）、（イ）の有職経験には非常勤を含む。ただし学生間のアルバイト、TA、RA 等含まない。

〔要件 B〕

- （1） 修士の学位又は専門職学位を有する者
- （2） 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- （3） 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- （4） 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- （5） 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
（国際連合大学：国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された大学）
- （6） 外国の学校、（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和 49 年文部省令第 28 号）第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- （7） 文部科学大臣の指定した者（大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの）
- （8） 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達したもの

※上記出願資格〔要件 A〕の（ア）又は（イ）に該当し、かつ、〔要件 B〕の（1）～（6）のいずれかに該当する場合は、入学資格審査を受ける必要はありませんので、「3. 出願期間」に進んでください。

〔入学資格審査〕

出願資格〔要件 B〕の（7）、（8）により出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査を行うので、入学資格審査要項及び出願調書を本学ホームページ（入学案内→学生募集要項）からダウンロードし、直接入力・印刷の上、次の期日までに審査書類を提出してください。

試験区分			提出締切日	
社会人コース 特別選抜	令和2年10月入学	第2回	令和2年 4 月 28 日(火)	当日消印 有効
		第3回	令和2年 6 月 4 日(木)	
	令和3年4月入学	第1回		
		第2回	令和2年10月28日(水)	
		第3回		
	令和3年10月入学	第1回		

入学資格審査の詳細については入学資格審査要項を参照してください。

[入学資格審査 URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-guide/Eligibility.html>

審査結果通知書は、出願締切の1週間前までに本人宛に発送します。審査結果通知書が届かない場合は、教育支援課入試係 (Email:nyushi@jaist.ac.jp) まで問い合わせてください。入学資格を認められた場合に限り、出願することができます。

3. 出願期間

出願期間は次の通りです。出願期間内に「4. インターネット出願登録」、「5. 証明書類の郵送」を行って下さい。

試験区分			出願期間（期間内の消印有効）
社会人コース 特別選抜	令和2年10月入学	第2回	令和2年5月11日(月)～22日(金)
		第3回	令和2年6月22日(月)～7月2日(木)
	令和3年4月入学	第1回	
		第2回	令和2年10月21日(水)～11月10日(火)
		第3回	令和2年12月8日(火)～22日(火)
	令和3年10月入学	第1回	

※令和3年10月入学の第2回以降の試験日程は、来年度公表の学生募集要項に記載します。

4. インターネット出願登録

インターネット出願登録前に志願者はあらかじめ希望指導教員に連絡をとり、研究室受け入れの内諾を得てください。

ただし、この内諾は合格を確約するものではありません。

本選抜はインターネットで出願登録を行います。インターネット出願登録後、「5. 証明書類の郵送」を行うことで、出願手続きが完了します。

インターネット出願登録は本学ホームページ（入学案内→インターネット出願）のインターネット出願登録サイトから行います。

出願登録方法の詳細についてはインターネット出願登録サイトを参照してください。

[インターネット出願登録サイト URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/internet-application/internet-application.html>

(1) 検定料

インターネット出願登録の際、検定料を納付する必要があります。支払い方法等については、インターネット出願登録サイトでご確認ください。

区分	金額	摘要
検定料	30,000 円	・ 検定料とは別に払込手数料が必要です。 ・ 納付された検定料は原則返還しません。

(2) アップロードする書類

インターネット出願登録の際、任意の様式及び所定の様式をアップロードする必要があります。

所定の様式は、本学ホームページ（入学案内→所定の様式）からダウンロードし、直接入力してください。

[所定の様式ダウンロード URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-form/form-d.html>

① 出願者全員がアップロードする書類

任意の様式	備 考
本学入学前の研究概要	【様式任意】 これまでに行った研究について、A4 判片面印刷で 4 枚以下（ <u>字数は自由</u> ）にまとめたもの。研究に関する論文発表等があれば、本文の後にリスト等を付記してもよい（総枚数に含む）。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること。</u>
本学入学後の研究計画	【様式任意】 本学入学後において取り組みたい研究計画について、A4 判片面印刷で 2 枚以下（ <u>字数は自由</u> ）にまとめたもの。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること。</u>

所定の様式	備 考
職歴調書	書類は 11 ポイント以上のフォントを用い <u>A4 判片面 1 枚に収めること</u> （補足資料の添付は不可）。

② 該当者のみアップロードする書類

<出願資格 [要件 B] (2) (3) (4) (5) (6) 該当者>

所定の様式	備 考
学校教育等履歴書	大学に限らず、外国において学校教育を受けた出願者は提出が必要。

5. 証明書類の郵送

インターネット出願登録後、次の証明書類を郵送してください。証明書類は一括して、角2封筒（志願者の氏名・住所を明記し、「博士後期課程社会人コース特別選抜・証明書類在中」と朱書きすること）に入れ、速達書留郵便で送付してください。なお、教育支援課入試係窓口に持参し、提出することも可能です。

(1) 出願者全員が提出する書類

証明書類	備 考
成績証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格を満たす出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。
修了（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	

(2) 該当者のみ提出する書類

＜出願資格〔要件B〕(2) (3) (4) (5)該当者＞

証明書類	備 考
修士の学位授与（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。

＜婚姻等により証明書と氏名が異なる者＞

証明書類	備 考
戸籍抄本等	旧氏名、新氏名が確認できるもの。

【郵送・提出先】〒923-1292 石川県能美市旭台1-1

北陸先端科学技術大学院大学 教育支援課入試係

窓口受付時間：9時～17時（土日・祝日等を除く）

6. 受験票の発送

「4. インターネット出願登録」、「5. 証明書類の郵送」の手続きが完了し、出願を受理した時は、本学から受験票及び受験上の注意等をそれぞれの出願締切後に発送します。受験票等が試験期日の1週間前までに届かない場合は、教育支援課入試係 (Email: nyushi@jaist.ac.jp) まで問い合わせてください。

7. 試験期日及び選抜方法

(1) 試験期日及び場所

試験区分に対応して、次に定める期日のうち、本学が指定した1日に**東京（東京サテライト）**で試験を行います。試験日時は、発送する受験票で通知します。

試験区分			試験期日
社会人コース 特別選抜	令和2年10月入学	第2回	令和2年6月13日(土)～25日(木)
		第3回	令和2年8月17日(月)～30日(日)
	令和3年4月入学	第1回	
		第2回	令和2年12月12日(土)～25日(金)
		第3回	令和3年1月30日(土)～2月12日(金)
	令和3年10月入学	第1回	

(2) 選抜方法

試験は、面接（研究概要、研究計画等に関する口頭発表及び口頭試問）により次のとおり実施します。

口頭発表	口頭試問	計
20分	30分	50分

口頭発表の際にノートパソコンを使用する場合は、各自で持参してください。プロジェクターは本学で準備します。発表用資料を面接委員に紙で配付する場合は、A4サイズ（様式自由）で当日4部持参してください。

(3) 合否判定方法

面接試験の結果及び提出書類により、総合判定します。

8. 合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者発表日及び入学手続

次のそれぞれの合格者発表日に、受験者全員に合否結果通知書を発送します。

ホームページへの掲載は行いません。また、電話・メール等による合否の問合せには一切応じません。

入学手続は、合格者発表時又は発表後に送付する「入学手続案内」により、入学手続期限までに行ってください。

試験区分			合格者発表日	入学手続期限
社会人 コース 特別選抜	令和2年10月入学	第2回	令和2年 7 月 22 日(水)	令和2年8月下旬予定
		第3回	令和2年 9 月 4 日(金)	令和2年9月中旬予定
	令和3年4月入学	第1回		令和3年 1 月 22 日(金)
		第2回		
		第3回	令和3年 2 月 19 日(金)	
	令和3年10月入学	第1回		令和3年8月下旬予定

(2) 入学時納付金

区分		金額	摘要
①入学料		282,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・入学手続き書類に同封する振込依頼書により納付してください。 ・納付された入学料は返還しません。
②授業料	前・後期各	267,900 円	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の銀行・信用金庫・信用組合及びゆうちょ銀行の「預金口座からの振替（引落し）」による納付方法を導入しています（農協及び漁協は利用不可）。
	年額	535,800 円	<ul style="list-style-type: none"> ・授業料の振替日は、前期分が毎年 4 月 20 日、後期分が毎年 10 月 20 日（ただし、入学後最初の納付のみ 4 月入学者は 5 月 20 日、10 月入学者は 11 月 20 日）です。 ・年額での納付も可能です。
③保険料 (3 年分：学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究賠償責任保険)		3,620 円	<ul style="list-style-type: none"> ・左記 2 つの保険をセットで全員に加入を義務づけています。

(注) 1. 納付金についての詳細は入学手続き時に通知します。

2. 入学時及び在学中に納付金①②の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

9. その他の重要事項

「Ⅲ. 重要事項」を必ず確認してください。

Ⅲ．重要事項

- 1．出願等に関する注意事項
- 2．受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の事前相談
- 3．長期履修制度
- 4．教育訓練給付制度（一般教育訓練給付）※東京サテライトのみ
- 5．個人情報の取扱い
- 6．石川キャンパス
- 7．東京サテライト

※各選抜に関する全ての事項は、志願者が学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。なお、訂正等があれば本学ホームページに掲載します。

1. 出願等に関する注意事項

- (1) 出願書類等に不備があるものは受理しません。また、提出後の出願書類等の返還及び記入事項の変更も認めません。
- (2) 出願書類等は、証明書・推薦書等（志願者以外の第三者が作成すべきもの）を除き、本人が記入・作成すること。虚偽の事項を記入した、又は当然記入すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学後でも入学許可を取消すことがあります。
- (3) 出願資格について「見込」で合格し、それを充足した旨の証明書が提出できない場合、入学後であっても入学許可を取り消します。
- (4) 納入された検定料は、為替レート等による過払い金も含め、原則返還しません。ただし、次に該当した場合にのみ返還するので、入学月の末日までに教育支援課入試係へ連絡してください。
 - ① 検定料を振込済であるが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- (5) 合格した試験の試験区分と異なる年・月に入学することはできません。出願手続をその都度行う必要があります。
- (6) 本学の協働教育プログラムに基づく外国人留学生等を対象とする学生募集要項は別に定めます。

2. 受験上及び修学上において特別な配慮等が必要な場合の事前相談

身体及び心身等に障がい又は病気等があり、受験上及び修学上において特別な配慮又は機器等の持ち込み等を必要とする場合は、出願締切日の1か月前までに下記の書類を教育支援課入試係に提出してください。

- (1) 申請書（下記事項を記載、様式任意）
 - ・ 氏名、試験区分、受験希望回、受験希望地
 - ・ 障がい等の種類
 - ・ 受験及び修学に特別な配慮を必要とする事項
 - ・ 大学等でとられた特別措置
 - ・ 日常生活の状況
 - ・ その他参考となる事項
- (2) その他の参考書類（身体障害者手帳、障害者手帳の写し等）

3. 長期履修制度

本制度は、職務等の都合により大学での学修が制限され、標準修業年限（博士前期課程は2年、博士後期課程は3年）での修了が困難であることが想定される場合で、かつ、当該学生の申請があった場合に、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に履修することをあらかじめ認めるものです。長期履修が許可された場合は、その在学年数にかかわらず標準修業年限分の授業料で履修することができます。

なお、東京社会人コースの学生が本制度を利用した場合、教育訓練給付は申請できません。

本制度の適用を希望する場合は、希望指導教員と相談の上、長期履修申請書に必要事項を記入し、長期履修が必要であることを証明できる書類を添えて、教育支援課教務係（Email:kyoumu@jaist.ac.jp 電話：0761-51-1936）へ以下の締切日までに郵送にて提出してください。

申請書類一式は、本学ホームページ（トップページ→教育→教務に関する各種制度→長期履修制度）よりダウンロードしてください。

〔提出締切日〕	令和2年10月入学者：令和2年9月4日(金)	必着
	令和3年4月入学者：令和3年3月1日(月)	必着
	令和3年10月入学者：令和3年9月3日(金)	必着

4. 教育訓練給付制度（一般教育訓練給付）※東京サテライトのみ

本制度は、雇用保険の一般被保険者又は一般被保険者であった者が、雇用の安定及び就職の促進を図るために必要な職業に関する教育訓練として、厚生労働大臣が指定した教育訓練を受講し修了した場合、当該受講者本人が支払った費用の一部が公共職業安定所（ハローワーク）より支給される制度です。

(1) 本学が指定を受けた教育訓練

東京社会人コース

(2) 支給割合等

雇用保険加入期間が3年以上で、入学料及び授業料（1年分）の20%（上限10万円）が還付されます。

本制度の申請が初回に限り、雇用保険加入期間1年以上で受給可能です。

(3) 申請等手続

教育訓練給付金の支給申請手続は、教育訓練を受講した本人が受講終了（本学修了）後、本人の住所を所管する公共職業安定所（ハローワーク）に対して、給付金支給申請書等の書類を提出することによって行います。なお、長期履修制度を利用した場合は申請できません。

5. 個人情報の取扱い

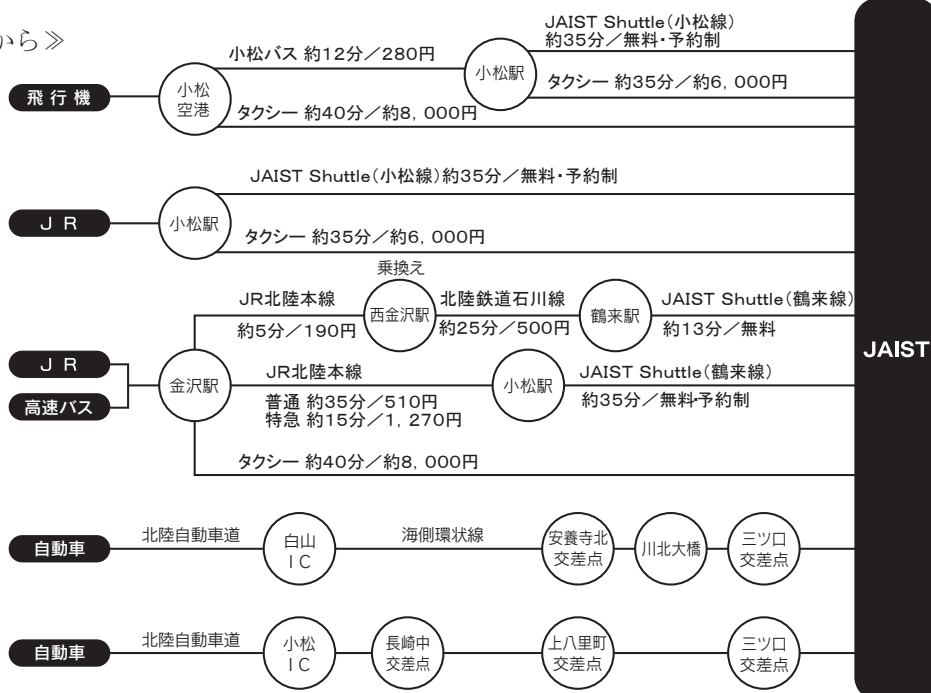
本学では、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学個人情報管理規則」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、次の業務で利用し、これらの目的以外には利用しません。

- ・入学者選抜及び入学手続に関わる業務
- ・入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務
- ・入学料・授業料免除、奨学金申請等の修学支援に関わる業務
- ・入学・授業料及び寄宿料等の納入に関わる業務
- ・入学者データ等の統計処理業務
- ・その他、本学の教育・研究、管理・運営上必要な業務

6. 石川キャンパス

石川キャンパスへのアクセスは以下のとおりです。

《金沢方面から》



JR 小松駅から本学までの間には連絡バス「JAIST Shuttle」(小松駅線) (無料・予約制) が運行しています。

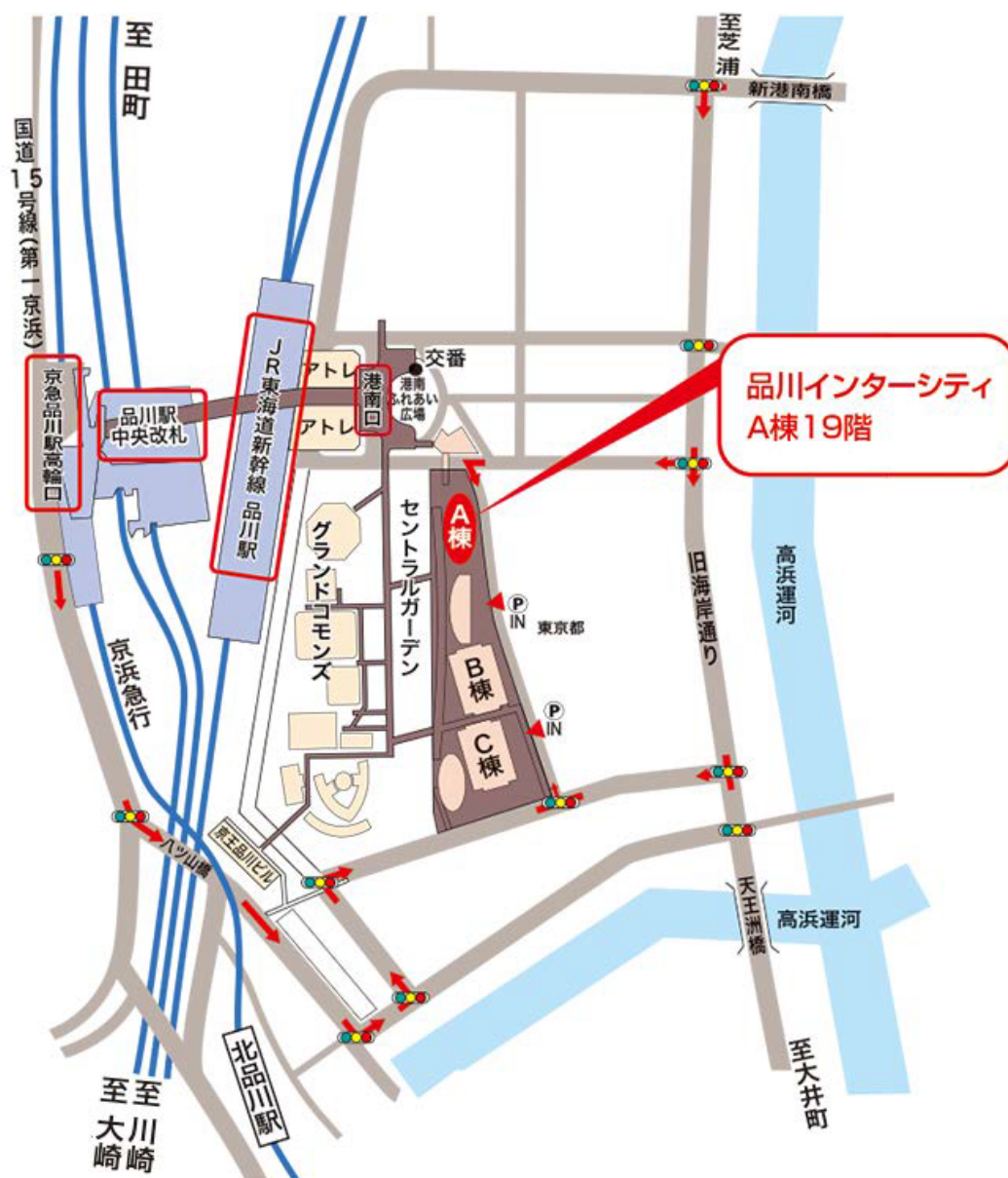
北陸鉄道鶴来駅から本学までの間には連絡バス「JAIST Shuttle」(鶴来線) (無料) が運行されています。

7. 東京サテライト

本学は、東京都港区港南に「東京サテライト」を開設しています。

東京サテライトでは、社会人コースを開設し、平日（月～金曜日）の夜間及び休日（土・日曜日、祝日）に授業を実施しています。東京サテライトでの履修などの詳細については、本学ホームページ等を確認の上、教育支援課教務係（Email：kyoumu@jaist.ac.jp、電話：0761-51-1936）まで問い合わせてください。

なお、東京サテライトで講義及び研究指導を受ける学生については、外国籍の場合、日本での活動に支障の無い「留学」以外の在留資格を有する必要があります。



IV. 所定の様式

1. 入学願書（海外在住者対象推薦入学特別選抜用）
2. 学校教育等履歴書
3. 職歴調書
4. 志望理由書

※所定の様式は本学ホームページ（トップページ→入学案内→所定の様式）からダウンロードし、入力してください。

(海外在住者対象推薦入学特別選抜用 / Recommendation for Overseas Residents
・先端科学技術専攻 / Division of Advanced Science and Technology)

受験番号 Examinee's Number	※
---------------------------	---

北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科
先端科学技術専攻博士後期課程入学願書

Application Form - Doctoral Program / Japan Advanced Institute of Science and Technology

□には✓でチェックすること。 / Please check the appropriate box.

受験する選抜試験名/ Type of Examination	海外在住者対象推薦入学特別選抜/ Examination for Admission on Recommendation for Overseas Residents			写真 / Photograph たて よこ 4 cm×3 cm / 4 cm long × 3 cm wide
入学希望年 / Admission Term	□令和2年10月/October 2020 □令和3年4月/April 2021			
フリガナ				
氏名 / Name (注1 / See Note 1)		性別 / Gender □男 / Male □女 / Female		
生年月日 / Date of Birth	年 / Year	月 / Month	日 / Day	

希望指導教員名 / Intended Supervisor	
-------------------------------	--

出願資格を満たす最終学歴 / Eligibility Requirement	□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8 *募集要項の「出願資格」から1つ選択 / See Eligibility Requirements on the Application Guide.					
	大学院名/ University		研究科名/ Department		専攻名/ Major	
	□修了 / Graduated in 年 / Year 月 / Month □修了見込 / Will graduate					

現住所 / Current Address 〒

Email	携帯電話/ Cell Phone	自宅電話/ Home Phone
-------	------------------	------------------

上記以外の連絡先住所 / Another address 〒

氏名 / Name	続柄 / Relationship	電話 / Phone
-----------	-------------------	------------

学 歴 / Educational Background (注2 / See Note 2)	
入学・卒業 (見込) 年月 / Period of (Expected) Attendance	学校等の名称 / Name of School
年/Year 月/Month ~ 年/Year 月/Month	高等学校/ Secondary School (所在国/Country)
年/Year 月/Month ~ 年/Year 月/Month	
年/Year 月/Month ~ 年/Year 月/Month	
年/Year 月/Month ~ 年/Year 月/Month	

職 歴 / Professional Background	
入社・退職年月 / Period of Employment	企業・機関等名称/ Name of Organization
年/Year 月/Month ~ 年/Year 月/Month	
年/Year 月/Month ~ 年/Year 月/Month	
年/Year 月/Month ~ 年/Year 月/Month	
現有職者選択欄 / Will you quit your job at the time of enrollment?	入学後に [□退職する・□退職しない] 予定です。/(□Yes・□No)

国籍/ Nationality	区分/ Category		□私費留学生 / Privately financed international students □日本政府奨学留学生 / Japanese government (MEXT) scholarship students □外国政府派遣留学生 / Foreign government scholarship students	
氏名 / Name	Family	Given	Other (s)	
言語能力 (自己評価を excellent・good・fair・poor から選択) / Language Proficiency (Evaluate the level as excellent, good, fair or poor.)				
英 語/ English	読む/ Reading □excellent □ good □ fair □ poor	書く/ Writing □excellent □ good □ fair □ poor	聞く/ Listening □excellent □ good □ fair □ poor	話す/ Speaking □excellent □ good □ fair □ poor
日本語/ Japanese	読む/ Reading □excellent □ good □ fair □ poor	書く/ Writing □excellent □ good □ fair □ poor	聞く/ Listening □excellent □ good □ fair □ poor	話す/ Speaking □excellent □ good □ fair □ poor

(注1 / Note 1) 外国人留学生は氏名を英字で記入すること。 / Write your full name in Roman alphabet.
(注2 / Note 2) 学歴は高等学校から記入すること。大学においては学部・学科、大学院においては研究科・専攻まで記入すること。大学等で研究生として在学歴がある場合は学歴欄にその期間も記入すること。 / Applicants must fill in their educational background starting from high school until the most recent school. If applicable, please also write any experience as a research student at a university or other institution. Please fill in the department and faculty of the university.

※欄は記入しないこと。

Official use only

学校教育等履歴書
Curriculum Vitae

※受験番号
Examinee's Number

入学希望年月 Semester for which you are applying	<input type="checkbox"/> 令和 2 年 1 0 月 October 2020	<input type="checkbox"/> 令和 3 年 4 月 April 2021	<input type="checkbox"/> 令和 3 年 1 0 月 October 2021
志望課程 Intended program	博士後期課程 Doctoral Program	生年月日 Date of Birth	Year Month Day
氏名 Full name in Roman alphabet	Family	Given	Other(s)

[学 歴 Educational Background]

	学校名及び所在地 Name and location of school	正規の 修学年数 Officially required number of years of schooling	入学及び卒業年月 Year and month of enrollment and graduation or completion	修学年数 Duration of attendance	学位・資格 Qualification (degree, diploma or certificate)
初等教育 Primary Education	学校名 Name		入学 From Year Month	年 years	
小学校 Primary School	所在地 Location	年 years	卒業 To Year Month	月 months	
中等教育 Secondary Education	学校名 Name		入学 From Year Month	年 years	
中学 Lower	所在地 Location	年 years	卒業 To Year Month	月 months	
中学及び 高校 Secondary School	学校名 Name		入学 From Year Month	年 years	
高校 Upper	所在地 Location	年 years	卒業 To Year Month	月 months	
高等教育 Higher Education	学校名 Name		入学 From Year Month	年 years	
大学 Undergraduate Level	所在地 Location	年 years	卒業 To Year Month	月 months	
大学院 Graduate Level	学校名 Name		入学 From Year Month	年 years	
	所在地 Location	年 years	卒業 To Year Month	月 months	
以上を通算した全学校教育修学年数 Total years of the schooling mentioned above		年 years		年 years	月 months

注) 上欄に書ききれない場合には、適宜別紙に記入して添付すること。 If the given space is not enough, attach additional sheets.

[職 歴 Professional Background]

勤務先及び所在地 Name and location of organization	勤務期間 Period of employment
	From To
	From To
	From To
	From To

注) 虚偽の事項を記載し、又は当然記載すべき事項を記入しなかったことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがある。
If it is discovered that an applicant has made false statements or has neglected matters to be stated on this curriculum vitae, the admission may be revoked even after enrollment.

[日本在住連絡人] 外国在住の方のみ記入してください。 For applicants living overseas, please fill out a contact person in Japan (if any).

氏名 Full Name	志願者との関係 Relationship to the applicant
住所 Address	
電話番号 Phone:	電子メール Email:

職歴調書

過去・現在の職歴及びその職務内容(や研究内容)について、枠内に収まるよう記述すること(自由記述)。
なお、本コースへの入学に当たり職務経験についてアピールしたい点があれば、併せて記述すること。

氏名：

注) 外国人の志願者は、氏名を英字で記入すること。

志望理由書

記入にあたっての注意：
博士前期課程・修士課程在学中に興味をもった研究や取り組んできた研究、得意科目、本学入学後の抱負及び大学院修了後に活躍したい分野などについて枠内に収まるように記述すること（自由記述）。

氏 名

注 外国人留学生は氏名を英字で記入すること。